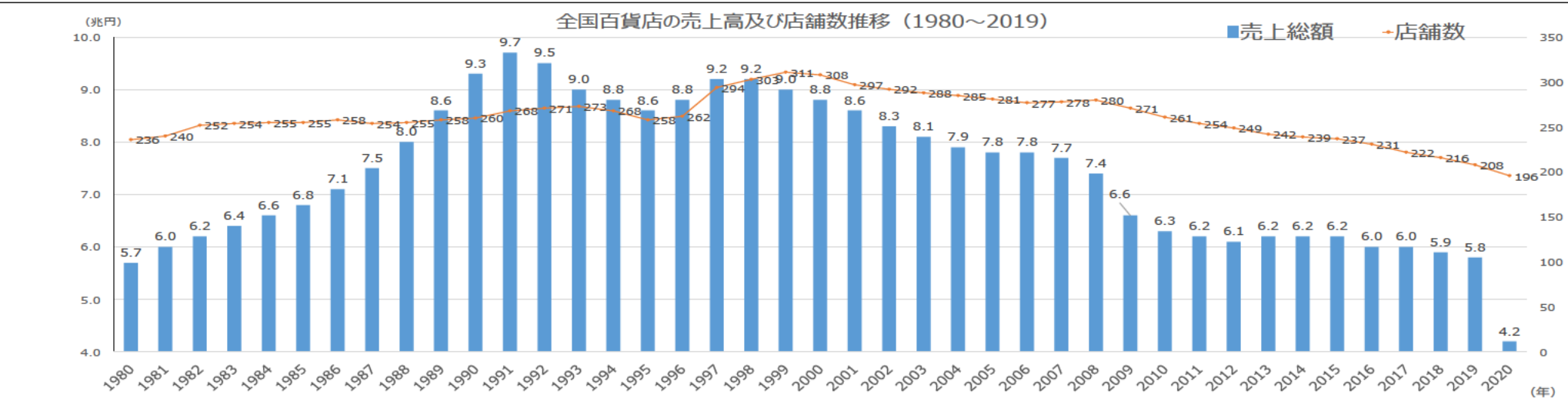


第2回 百貨店研究会

納品代行事業者からの提案

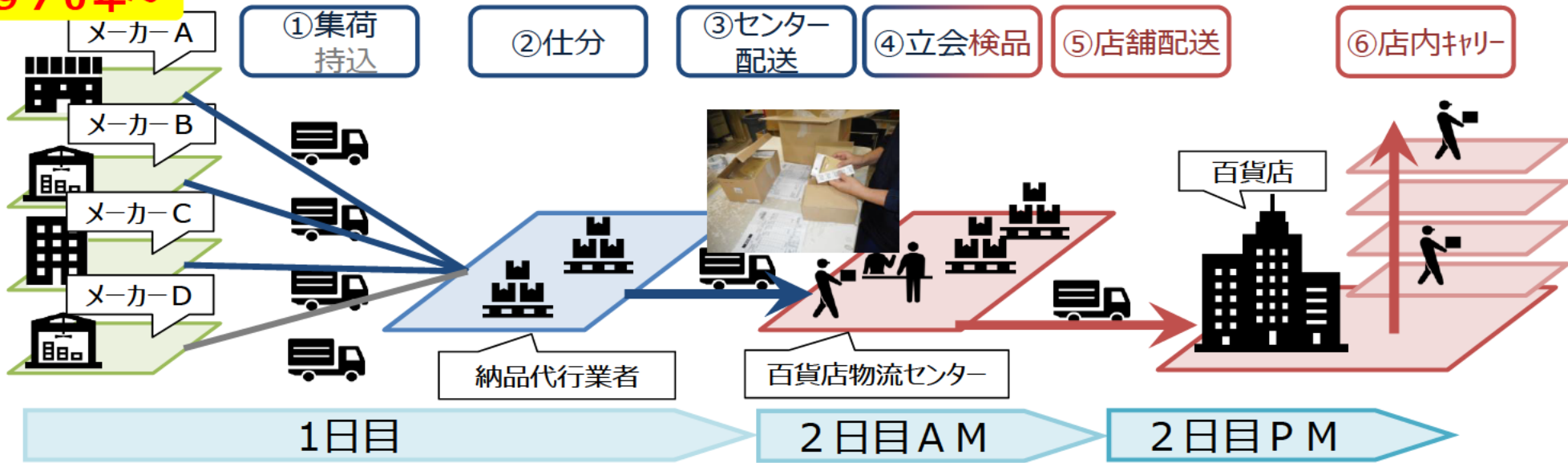
2021年4月13日
株式会社 ワールドサプライ

関連性の要旨：納品代行業者は百貨店の変化とともに事業変革をしています



納品代行とは：過去には百貨店センターレスによるリードタイムの短縮を実現しました

1970年~

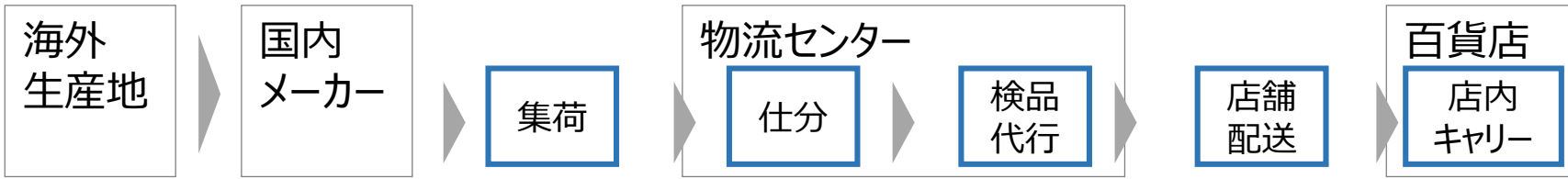


1990年~



今後の納品代行は：売場支援とECに目を向けた業務対応をいたします

従来の百貨店納品代行



2010年～

インポート商材
インバウンド対応

製品検査

製造業
日本語表示ラベル貼り

値札加工
(RFID)



クイック
ストックヤード

2020年～

調達物流



売場支援
EC対応

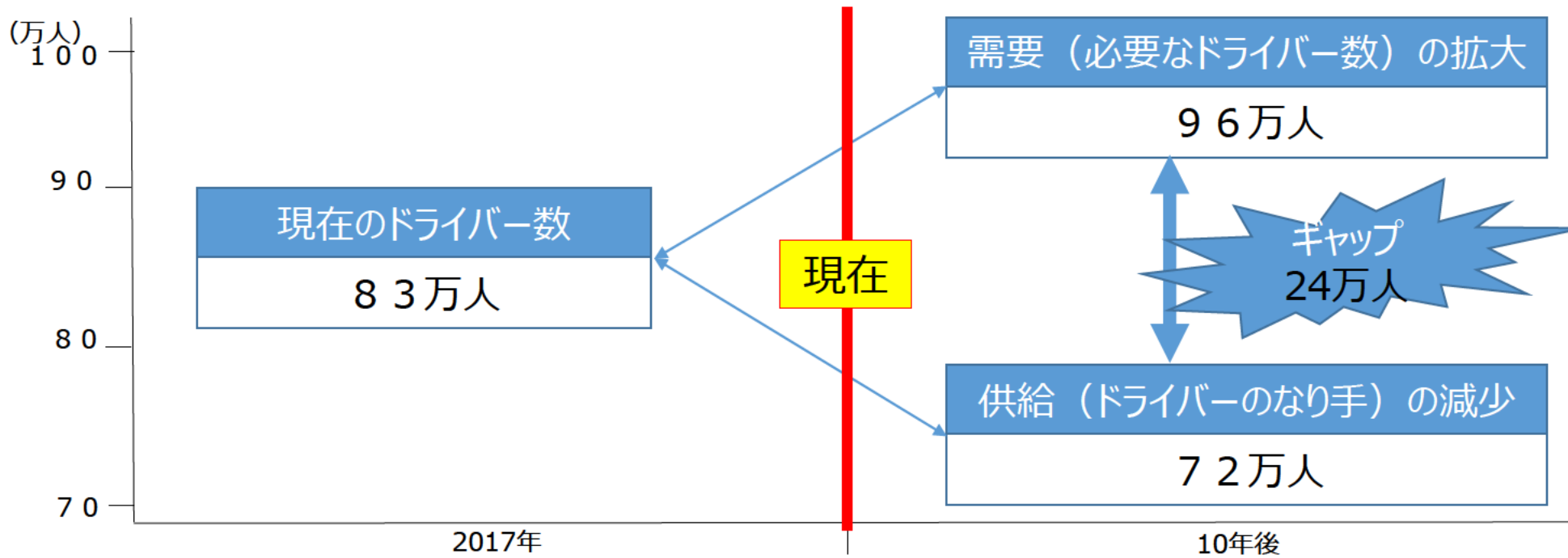
EC撮影
画像検品

ギフト
包装

魅せる
店内
キャリー

買い物
代行

課題 1. ドライバー不足は続いています



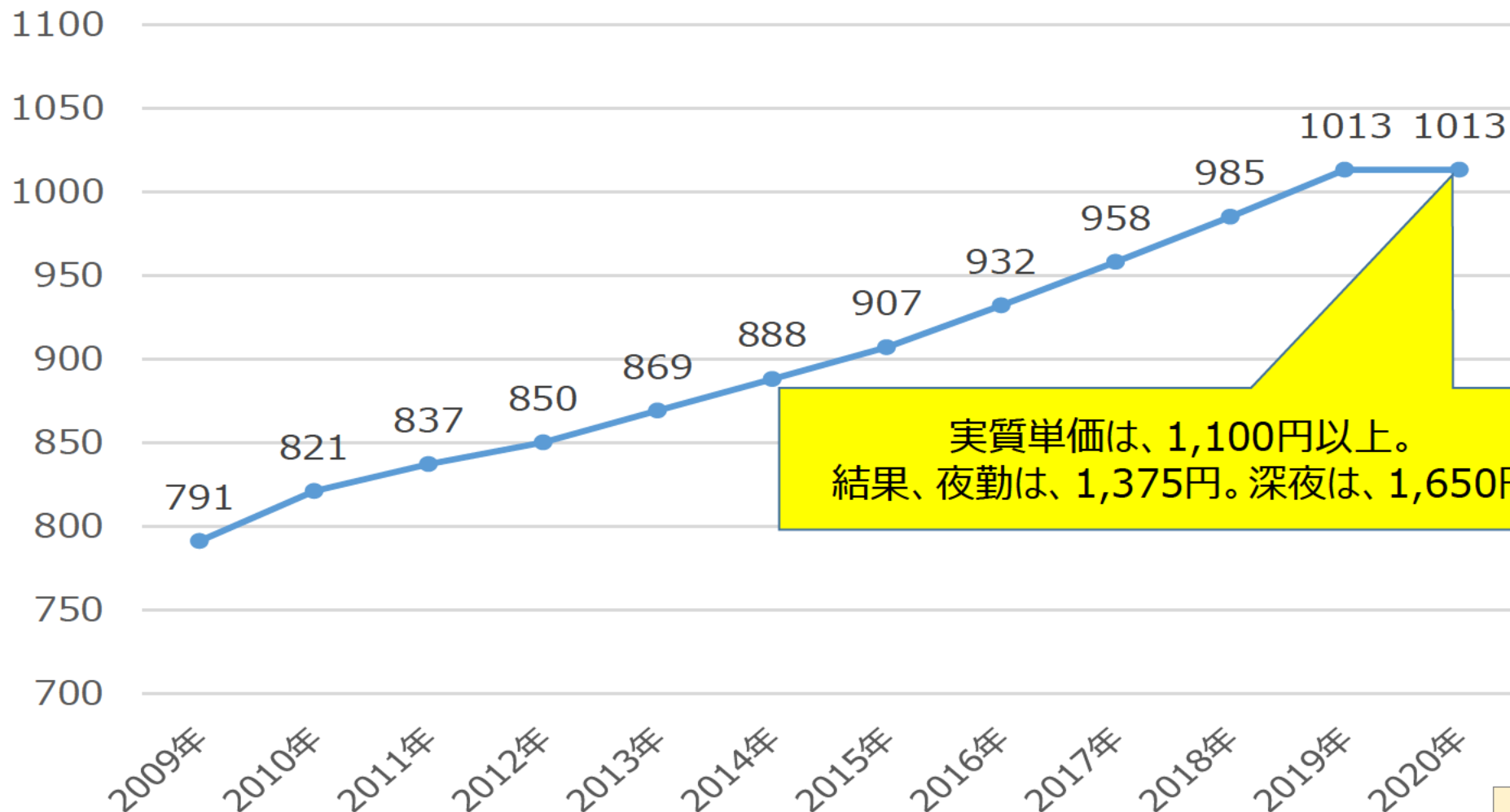
	影響を与える要素	概要	前提	影響
需要	荷物量の増減	E C 普及で宅配増加	直近のトレンド	+7万人
	積載効率の低下	貨物の小ロット化	直近のトレンド	+2万人
	モーダルシフトの進展	鉄道との連携	直近のトレンド	-0.1万人
	規制緩和による代替	旅客と混載輸送	バス2割、タクシー3割が進出	-1万人
	再配達の減少	宅配BOX等設置	再配達半減	-1万人
	幹線の自動運転化	自動運転技術の進化	幹線輸送25%	-2万人
	労働環境改善	長時間労働の実態の改善	超過労働時間50%削減	+9万人
供給	少子高齢化	高齢者引退、若年層の流入は限定的	年齢構成がシフト	-7万人
	選択率の減少	過酷な労働環境等で不人気、女性参加率低い	直近のトレンド	-4万人

課題 2. 庫内作業員の高騰は続いています

東京都の最低賃金

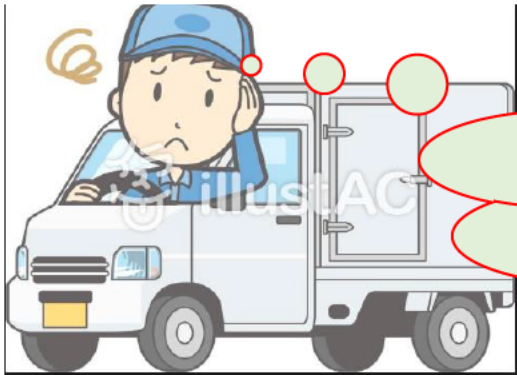
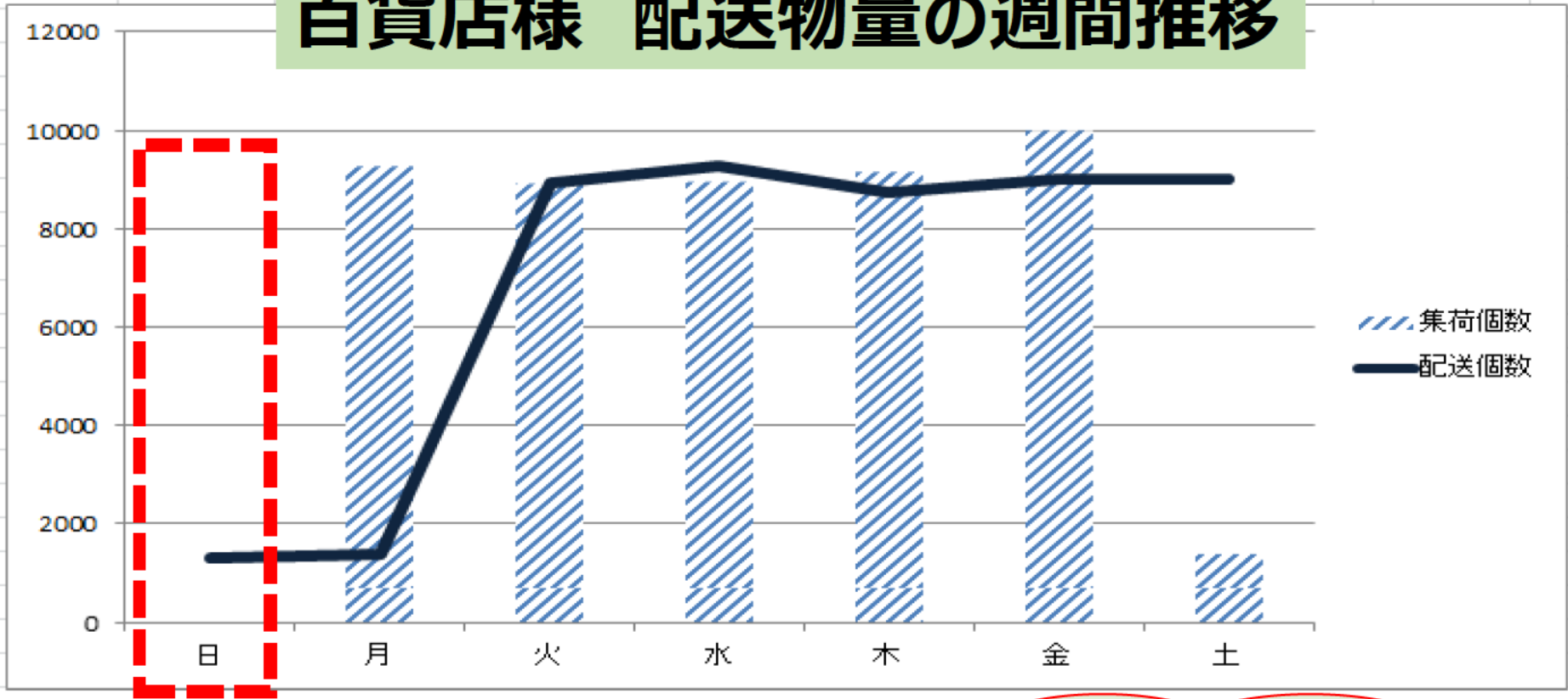
時給単価：円

最低賃金



課題3. 非常に波動の多い物流です

百貨店様 配送物量の週間推移



**配送物量の繁閑が激しい・・・
積載効率？ 労働時間の削減？**

改善 1 : 「納品時間指定の緩和」 (2018年に日本アパレル・ファッション産業協会様、2019年に百貨店協会様に要請)

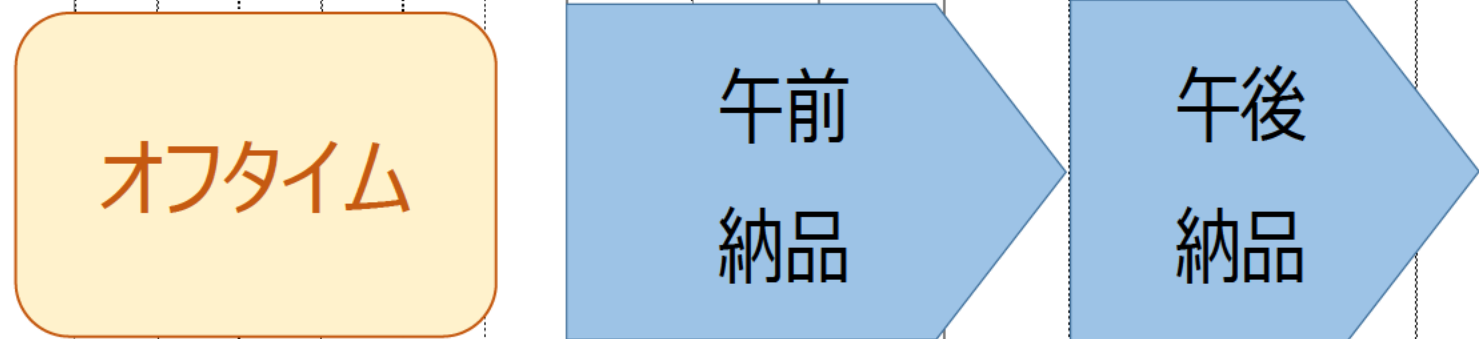
1) 納品時間

1:00 2:00 3:00 4:00 5:00 6:00 7:00 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00

現在



今後
(要請)

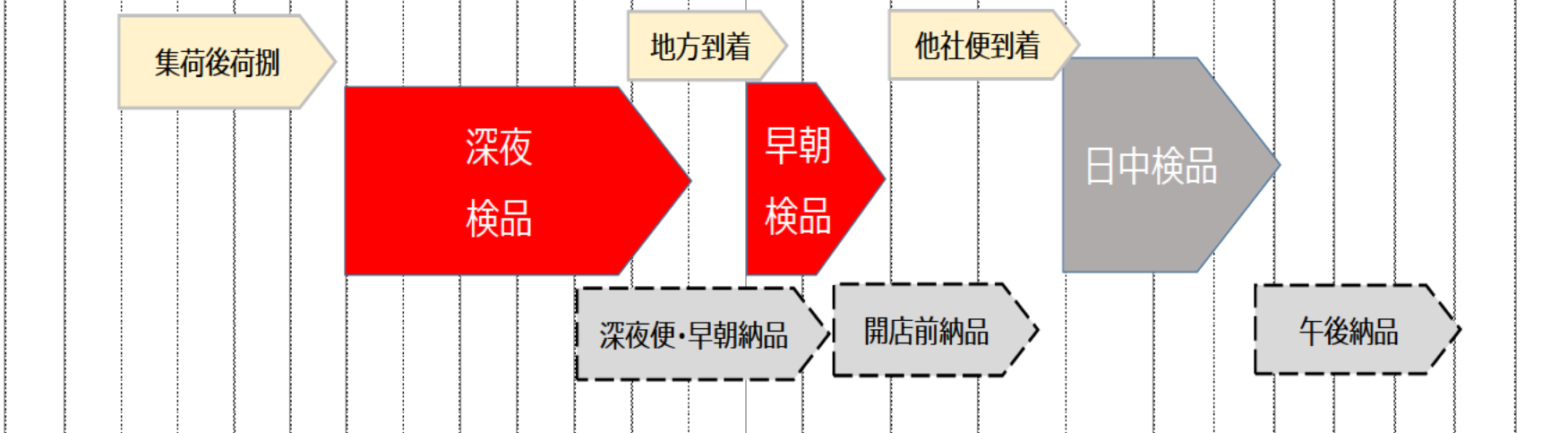


改善2：「検品時間の緩和」（2018年に日本アパレル・ファッション産業協会様、2019年に百貨店協会様に要請）

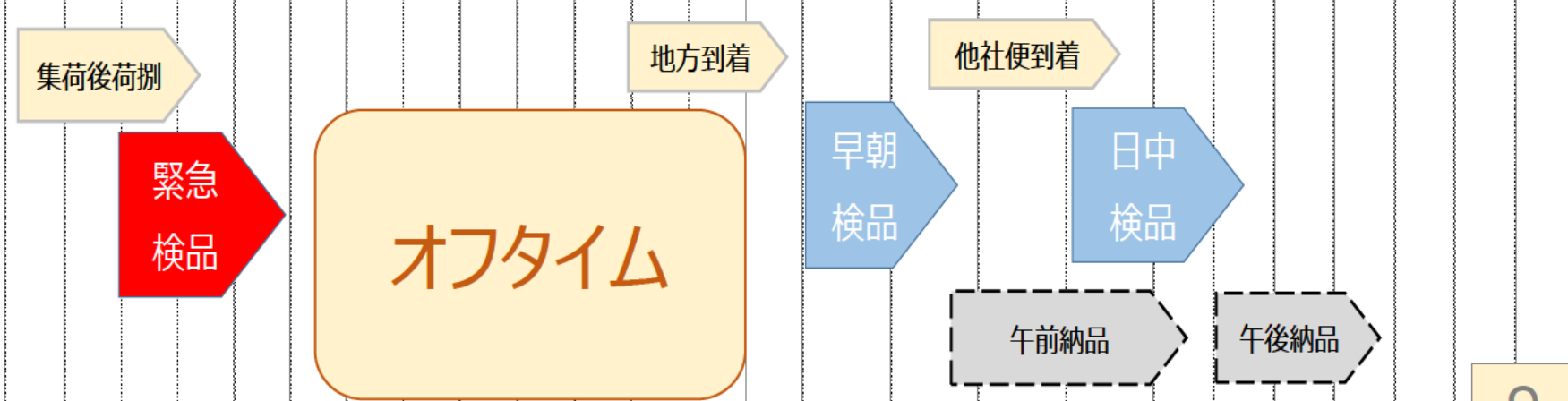
2) 検品時間

17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00 23:00 0:00 1:00 2:00 3:00 4:00 5:00 6:00 7:00 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00

現在



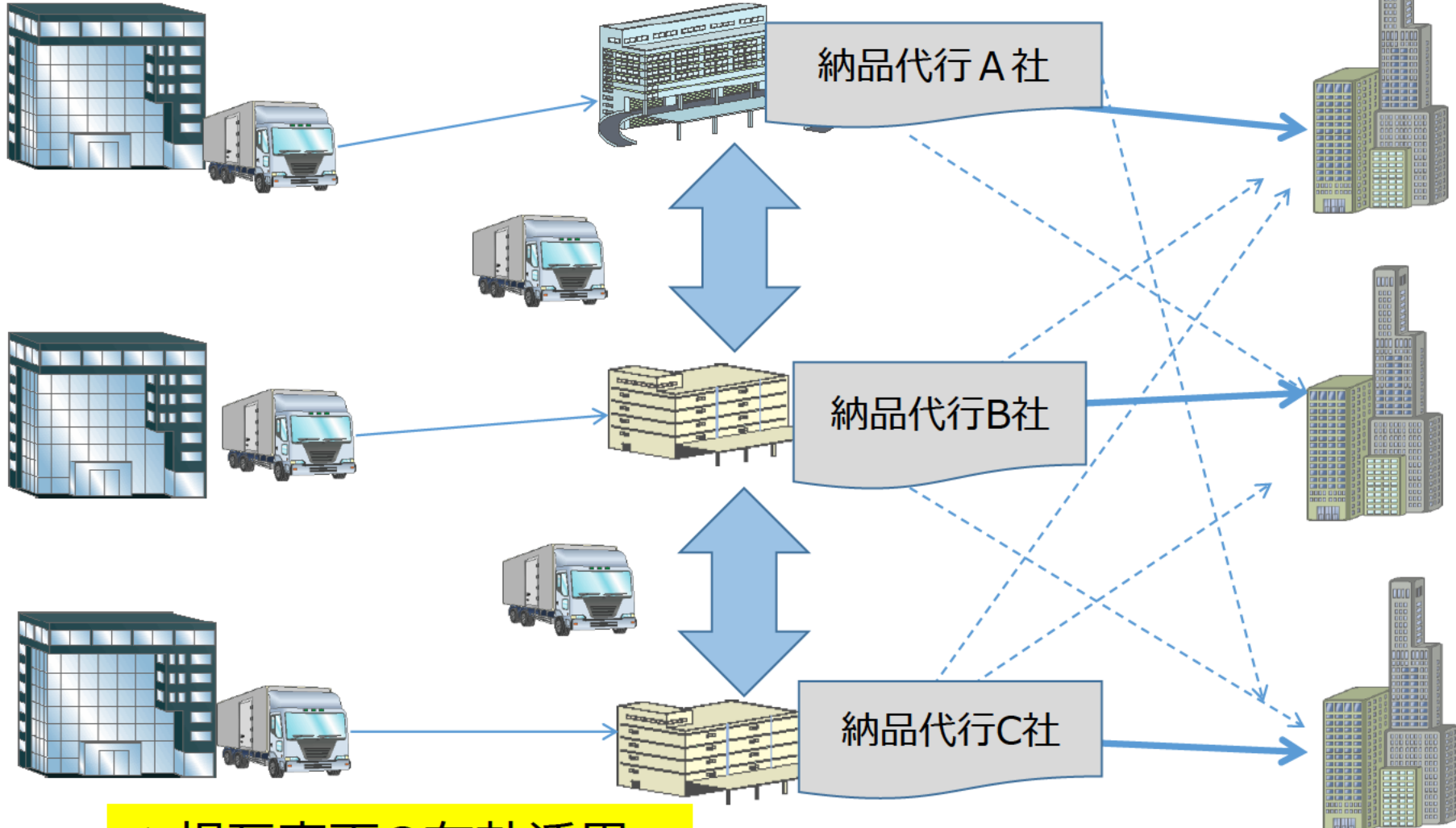
今後
(要請)



改善3：納品代行業者間での改善「共同配送」

仕入先様

百貨店様

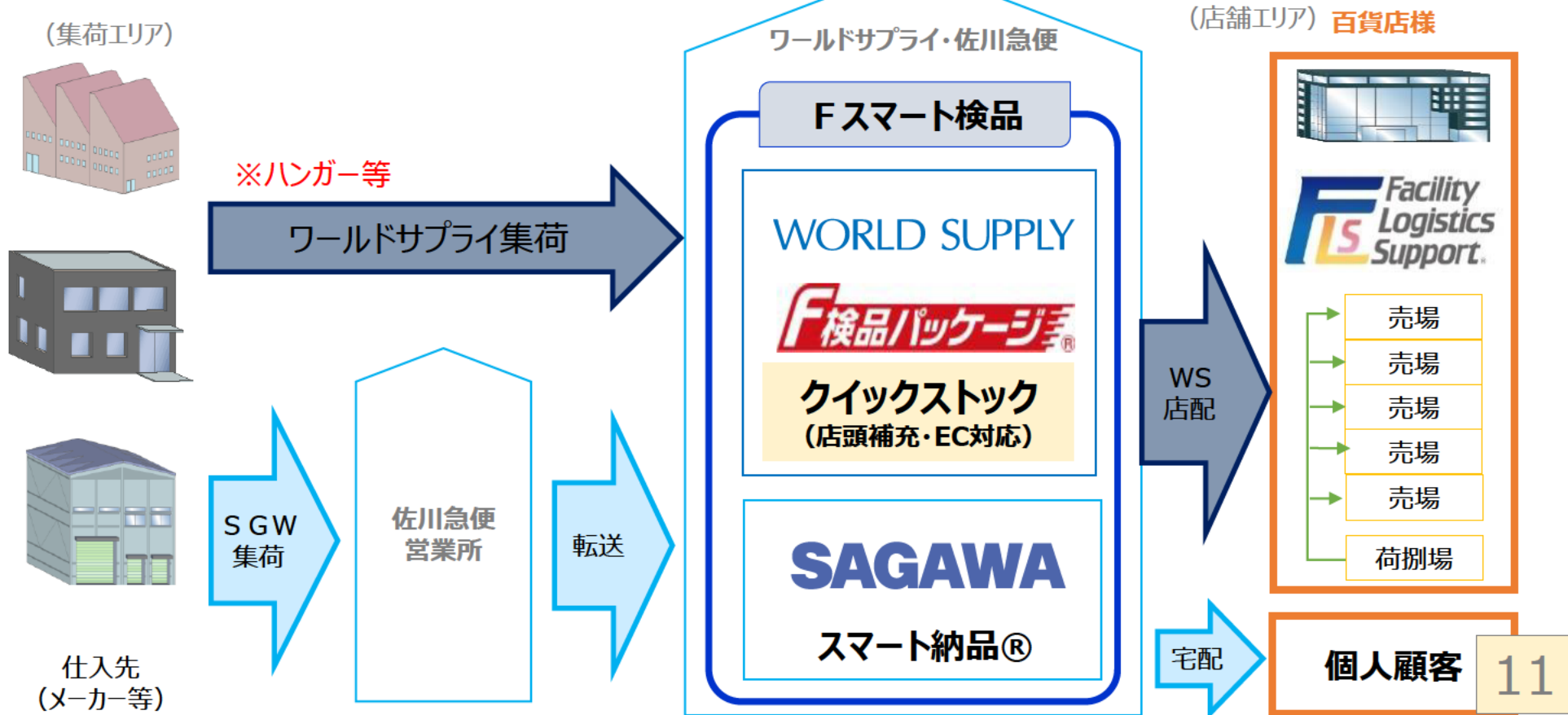


◆相互車両の有効活用
◆百貨店供給の共同化

◆納入車両の削減

今後：ワールドサプライの役割

- コンセプト①ワールドサプライは、佐川急便と協業でスマート納品センターを構築する
- ②仕入先集荷は佐川急便及びワールドサプライ、店舗配送はワールドサプライが担当し、品質及び効率化を追求する
- ③DC機能を装備し、短時間で店頭補充やEコマース対応を兼ね備えたマルチセンターにする
- ④RFID活用により商品追跡を実現や作業の簡素化を図る
- ⑤百貨店調達商品の集約効果を最大限に発揮する



今後：ワールドサプライの役割

目的：テナントや不動産化でバックヤード縮小、売場内配送が増えることで
お客様に調和した魅力ある配送に進化する



① 売場内配送風景

③ 電子受領

施設内入館証
※ I Cチップ入り



② クリスマスイベント配送



【導入メリット】

- ・感染症防止
- ・ペーパーレス化
- ・業務時間の削減
- ・誤配防止効果

今後：ワールドサプライの役割

販売サポートとは：お客様がほしい時に必要なだけ、店頭に！お客様に！またはお客様の大切な方へ！
ところをこめて届けます。

